

広報

まちの『今』を伝える情報誌

# ニセコ

*Public Relations of NISEKO*

2013

4

APRIL

【特集】

## 平成25年度 まちの仕事の方針



まちづくり情報室.....13

まちの話題.....15

みんなのページ.....17

くらしの情報.....21

まちのカレンダー.....26

特集

まちづくり情報室

まちの話題

みんなのページ

くらしの情報

まちのカレンダー

平成25年度

## まちの仕事の方針

「子どもの笑顔が輝く元気なニセコ」を目指して

新しい年度がスタートしました

町と教育委員会では3月定例議会で新年度予算を決めるとともに、今年のまちづくりの方針である「町政執行方針」と「教育行政執行方針」を明らかにしました

今月はこの方針について、みなさんにお伝えします

また平成25年度の詳しい予算は5月に配布する「もっと知りたいことしの仕事」をご覧ください

## 町政執行方針

平

成25年度は、これまでの政策の柱に基づき、

昨年度に続いて「積極かつ持続的な政策展開の年」と位置付けます。「公正、スピード、思いやり」の行動原則を柱に、「子どもの笑顔が輝く元気なニセコ」づくりに、引き続き力を注ぎます。

政策の柱として、農業と商工・観光の振興による「地域経済の活性化」、子育て支援や福祉の充実を中心とした「誰もが健やかに笑顔で暮らせるまちづくり」、ニセコの豊かな環境を活かした「環境に優しいニセコの創造」、教育や文化スポーツの振興による「豊かな心と個性ある文化の育み」、防災や情報、都市計画を中心とした「安全で安心な暮らしを支えるニセコづくり」、計画的かつ戦略的な「未来を見据えた行財政の基盤づくり」をそれぞれ進めます。

町税収入の伸びが見込めない中、国や道などの交付金や補助財源を積極的に活用し、**高齢者グループホームの整備**、**総合体育館の機能向上**に向け

た改修、中央倉庫群の再活用事業、街路灯のLED化、役場庁舎再整備の基本設計、道の駅ニセコビュープラザの再整備構想などの事業に取り組みます。また、平成24年度の国の補正予算による交付金なども活用し、各種施設の改修などを進めていきます。

このほか、原子力防災をはじめとする地域防災・減災への取り組みを進めるなど、諸課題を先送りせず、ニセコ町の将来のあり方を見据えた積極的な予算執行により、各分野でニセコ町の自治力・価値を高めるべく努力をしていきます。

守りの経済から  
攻めの経済へ

産

業と地域経済の活性化を最重点課題に据え、

農林業や畜産業、観光、商工業の各分野において、さまざまな経済施策を実行し、「**循環型地域経済の確立**」に取り組んでいきます。



議会で町政執行方針を述べる片山町長

## (1) 農業と畜産業の振興

### 一 セコ町の農業は、安全・安心かつ良質な食糧の

安定的な生産と供給をはじめ、環境の保全、美しい景観の形成など多面的な機能を担うとともに、6次産業化や観光との連携を通じ、地域の基幹産業としてわたしたちの暮らしを支えています。

経済の停滞、営農用資材の高騰やTTP交渉への参加など、農業は多くの諸問題を抱えています。引き続き、環境に調和した安全で安心な「クリーン農業」を推進します。さらに農地の利用集積や農業基盤の整備、収益性の高い営農の促進、担い手育成対策など、農家所得の向上に向けた取り組みを一層強めます。

**国営農地再編整備事業**は、平成26年度の事業着手を目指した申請手続きに入るとともに、促進期成会などによる関係機関への要請活動を一層強化します。また、昨年度から事業着手した**飼料調製貯蔵施設（TMRセンター）の稼働**とJAようていによる**広域雪**

利用米穀貯蔵施設の建設が円滑に進むよう配慮します。

諸計画の推進においては、現在作業を進めている「**農業振興地域整備計画**」や今年度で計画期間が終了する「**農業振興計画**」の見直しに、それぞれ取り組んでいきます。

このほか、イエスクリーン米栽培への支援、完熟堆肥助成単価の上乗せや緑肥作物の奨励、土づくり対策、ニセコ産米のPRとブランド化対策、6次産業化への支援、新規作物や栽培技術の導入支援のほか、担い手育成対策や地域おこし協力隊の活用など、**農業経営が安定・拡充**されるよう諸施策を講じていきます。



秋に開催している産業まつりにはたくさんの方が集まります

## (2) 観光の振興

**東** 日本大震災の発災以降、低迷を続けた国内の観光産業も、少しずつ回復しつつあります。今後も観光が町全体の経済をけん引できるよう、各種の観光振興策を展開していきます。また、観光政策や戦略を検討している「観光戦略会議」や「観光審議会」

ながら、第5次総合計画及び観光振興計画を基本として、観光客の満足度調査結果も参考とし、観光の課題解決に引き続き取り組めます。

**外国人観光客の誘致**については、これまでの活動が実り、平成23年度の調査では、ニセコ町と倶知安町を合わせ、北海道内で札幌市に次ぐ宿泊入込数となっております。今後も、観光事業者や関係機関と連携協力し、メディアや旅行会社へのPRと情報発信に引き続き取り組んでいきます。

**国内観光客の誘致**については、「ニセコ観光魅力アップ事業補助制度」を継続し、民間事業者の知恵と活力による誘

客活動を強力に支援します。

また、北海道日本ハムファイターズの協力によりニセコ町応援大使に就任した吉川選手と植村選手の発信力を活用させていただき、本町のPR活動を盛り上げたいと考えております。なお、日本ハム、北海道日本ハムファイターズと地域の活性化について、早期に連携協定を締結することとしており、今後、観光や食育、スポーツ振興など幅広い諸事業を行う予定で、これらの予算については、補正予算として提案することとしています。

会議や学会、催事などのコンベンション開催誘致については、民間観光施設のほかニセコ町民センターを活用し、会議などに付随する誘客促進に努めていきます。また、ニセコ産品のPRを通じた観光、商工業振興のため、全国町村会や各地域交流組織、そして東京ニセコ会との連携のもと、東京で開催される北海道産直フェアなどに出席PRを実施します。各種の観光イベントについては、ニセコフェス

ティバルや七夕の夕べ花火大会などへの支援を継続するとともに、北海道運輸局との連携のもと「スノートラベル」などの事業にも取り組めます。

観光客受入施設の整備では、今年6月オープン予定の「ニセコ町五色温泉インフォメーションセンター」を、来訪者の案内・休息などコミュニケーション機能の拠点として効果が上がるよう努めます。また、観光交通の要衝である道の駅ニセコビュープラザについて、今後の施設のあり方を検討し、駐車場の拡張などを含め再整備の方針を整理していくため、「ニセコビュープラザ再整備基本構想」の策定に取り組みます。



ニセコフェスティバル、ハロウィンでは楽しい仮装で盛り上がりました

これまで倶知安町と検討してきた「ニセコ観光局プロジェクト検討会議」については、蘭越町にも呼びかけをし、ニセコエリア全体での広域観光の推進組織として、「(仮称)ニセコ観光局」の設置の検討を進めていきます。また、観光庁が新たな取組みとして進めている「ブランド観光圏」の地域指定に向けても取り組んでいきます。

### (3) 商工業の振興と労働対策

#### 商

工業の振興においては、内発的かつ持続型の経済基盤を確立できるよう対策を講じていきます。そのために、第2期となる綺羅カード会によるカード事業への支援を通じ、一層の地域内消費拡大を図ります。商工業振興の核となるニセコ町商工会への支援はもとより、綺羅キラ市など地域活性化の取組みを応援します。また、空き店舗活用や起業支援などを目的とする「にぎわいづくり起業者等支援事業」の活用を更に図り、自発的かつ持続的な経済

活動を促進します。

企業誘致の施策としては、「ニセコ」周辺地域産業活性化協議会における活動に加え、「企業立地ガイドライン」を基本とした企業などの誘致活動を引き続き進めていきます。また、労働対策においては、国や北海道の緊急雇用創出事業を活用した雇用確保対策や、懸案であります「公契約条例」とあわせ、「中小企業振興条例」の検討に着手をし、中小企業への新たな支援策の検討を進めていきます。

消費者行政面では、消費生活相談窓口の一層の活動PRと相談業務の充実、悪質商法などへの対応に取り組んでいきます。

誰もが健やかに笑顔で暮らせるまちづくり

#### 少

子高齢化社会に的確に対応し、子どもや高齢者、障がい者が地域で安心して生活できる社会を創るため、保健、医療、福祉の課題を総合的に見通しながら、必要な取り組みを進めます。



## (1) 子育て支援

### 次

代を担う子どもたちが、二セコ町の良好な自然環境を享受し、健全に育つため、地域社会全体で子育てを支援する取り組みなど、安心して子育てができる環境づくりを進めます。

妊婦や乳幼児の健康診査、新生児訪問指導や保健指導などの母子保健施策の充実に努めるとともに、産婦人科医師の確保対策を継続します。また、中学生までの医療費無料化、任意予防接種の全額公費負担を継続し、子どもの健康づくりの推進と保護者の経済的な負担の軽減に努めます。あわせて、地方分権により権限を移譲される未熟児や障がい児の医療費給付事業にも、本年度から取り組みます。

## (2) 高齢者、障がい者の福祉

### 高

齢者や障がい者が、住み慣れた地域で安心して暮らすことができるよう地域福祉社会の構築を進めていきます。認知症の高齢者が介護スタッフとともに共同生活

を行う「グループホーム」を整備し、平成26年度の開設を目指します。また、引き続き

地域包括支援センターを中心に、関係機関と連携を図りながら適切な支援を行うとともに、健康維持のための予防事業を推進します。

75歳以上の特定健康診査について、**検診費用の無料化**を継続します。さらに、成年後見制度の利用支援や市民後見人の養成のため、後見実施機関の広域設置の検討に取り組みでいきます。

このほか、介護保険制度などに基づく住宅改修費助成についての町の上乗せ助成、障がい者のタクシー利用扶助、除雪支援事業などの事業を実施します。

## (3) 健康づくり

### 生

活形態の変化や高齢化とともに、日常の食生活や運動といった生活習慣に起因する病気の割合が増加しています。「第2次健康づくり10年計画」をもとに、健康づくりを支援する体制の整備に取り組んでいきます。

国のモデル事業として実施した**テレビ電話健康相談事業**は、参加者の健康状態の改善や運動習慣の定着などが図られていることから、**利用定員を拡大し、町の独自事業として継続**します。また、各種検診事業の実施、健康運動教室の開催など、課題に応じた健康づくり支援に取り組みます。

このほか、エキノコックス対策として、町民みなさんの協力を得ながら、**ベイト（虫下しを混ぜた餌）の散布による駆除対策を継続**します。

## (4) 国民健康保険事業、医療制度

### 急

速な少子高齢化など、医療保険制度を取り巻く環境が大きく変化しています。保険料収入が伸び悩む一方、高齢者を中心とする医療費が増加を続けており、医療保険は、大変に厳しい財政運営を強いられています。

こうした状況のもと、国民健康保険事業を健全かつ安定的に運営するため、**保険税率を段階的に引き上げること**としています。年金支給額が減額されている状況を踏まえ、本年においては**改定率を低く抑えること**にしています。このため、引き続き一般会計からの繰入れを行います。また、保険税の収納対策による税の公平性確保とともに、各種保健事業の実施や広域連合でのレセプト点検などにより、**医療費支出の抑制と適正化**に努めていきます。

なお、構造改革以後、国が大幅に保険制度への支援を縮減してきた今日、人口の少ない町村での国民健康保険会計

の維持は困難であるため、都道府県単位での保険制度の確立を国や北海道へ要請するとともに、本町において低く抑えてきた国民健康保険税の改定についても、被保険者みなさんの理解を得る努力をしていきます。

## (5) 地域医療の確保

### 地

域医療を取り巻く環境は、人口減少、医師や看護師などの医療技術者不足、度重なる医療制度改革などにより、一層厳しさを増しています。

こうした中、本町を含む地域医療の中核を担う**俱知安厚生病院**が、大学による医師の引き揚げなどの影響を受け、財政面や医師の確保において運営自体が大変困難となり、危機的な状況にあります。地域医療を守ることは、町の重要課題であることから、俱知安町を中心として近隣町村とともに、運営費の赤字に対する**財政支援**を行っていきます。また、救急医療の確保や医師の労働環境改善のため、関係町村による「**急病センター**」



白熱した健康ゲーム大会

の設置に向けて取り組みを進めていきます。

さらに、ホームドクターとして重要な一次医療を担う町内医療機関の医療機器の整備支援を国に要請し、地域医療環境の充実に努めていきます。

## 環境に優しい ニセコの創造

**一** セコの豊かな自然環境を守り育てるとともに、この自然や景観を楽しむライフスタイルをニセコ町の生活文化として、次世代に継承することが私たちの責務であり、引き続き「環境」に重点を置いた政策を実行していきます。

## (1) 自然環境の保全と 環境対策

**環** 境基本条例や第2次環境基本計画に基づき、ニセコの良好な「水環境」を保全するため、**水道水源の保護や地下水の保全**に関する施策を引き続き推進するとともに、水源地の公有地化にも取り組んでいきます。

アンヌプリ・モイワ地区周辺においては、都市計画法や景観地区条例による土地利用の用途制限や景観に関する規制を行っています。これらの制度をしっかりと運用し、開発行為や建築などにあたっては、ニセコらしい景観づくりのための秩序ある開発誘導に努めていきます。

また、廃棄物対策の大きな課題である**可燃ごみの広域処理**について、引き続き羊蹄山ろく7町村での連携協力のもとで対策を進めていきます。また、町のごみ処理全体に関しては、**ごみ排出量の減量化**が喫緊の課題であることから、分別の適正化や再資源化の徹底などの対策強化を図ります。



最終処分場を長く使用するため、ごみの量を減らしましょう

## (2) 自立型省資源社会への 転換

### 豊

豊かな地域資源を最大限に活用した循環型地域社会を創造するため、これまで、自然エネルギーの賦存量や利用可能量などの調査、スマートコミュニティ推進事業などに取り組んできました。その結果を踏まえながら、平成24年度は小水力発電の事業化に向けた検討、昆布岳における風力発電の事業化の可能性に向けた調査を行っています。

平成25年度は、**綺羅乃湯の重油ボイラー**について、木質バイオマスを活用する試みとして**チップボイラーの導入を検討する調査事業**を国の支援を受けて実施します。また、教育委員会と連携のもと環境教育への取り組みを進めるとともに、民間事業者と連携し、豪雪地域における代替暖房としての地中熱ヒートポンプの導入など、さまざまな**自然再生可能エネルギーの導入**について調査検討を進めます。このほか、公共施設におけ

る二酸化炭素排出量削減に向けた取り組みとして、防犯・交通安全灯整備に引き続き、町内会所有の**街路灯をLEDタイプの機器に交換する工事**を進めていきます。また、一般家庭向けには、断熱性向上などの**省エネルギー改修工事の助成制度**を継続します。



ビュースプラザにある木質チップ使用のストロップは、訪れる人を暖めてくれます

## (3) 林業の振興

### 民

有林や町有林において、平成25年4月から適用する本町の森林計画に基づいた施策を進めていきます。この計画では、地球温暖化防止や水源かん養など、森林の持つ多面的機能が持続的に発揮

されるよう配慮していきます。国の補助事業などを活用した民有林の整備や町独自の除間伐奨励制度の実施、町有林の除伐と適正な管理に取り組めます。

## 豊かな心と 個性ある文化を育む

### 教

育委員会や関係機関との連携を密にししながら、子どもが健やかに成長できる環境づくりと地域文化や生涯スポーツの振興を図っていきます。

## (1) 教育環境の充実

### 教

育行政の推進全般について、第5次総合計画と教育委員会が策定した教育振興基本計画に沿って、教育環境の充実に支援していきます。

幼児教育や保育にあたっては、その核となる幼児センターの休日保育や一時保育をはじめ、教育委員会と連携した子育て支援に引き続き取り組んでまいります。また、幼児センターが手狭になっている

ため、施設の拡充整備などについて検討を開始します。

学校教育の推進は、教職員の研修機会の充実に係る支援を新たに進めるとともに、ニセコ高校をはじめ幼児センターや小、中学校に引き続き外国語指導助手を配置し、一貫した外国語教育環境の充実に努めていきます。また、個別の配慮や支援が必要な児童生徒のため、ニセコ小学校に特別支援講師を配置するなど、特別支援教育の充実を図っていきます。

このほか、ＩＴ機器を使った学校ＩＣＴ運用への支援、教育備品や教材などの充実にも取り組むとともに、児童生徒が芸術や伝統文化に直接触れる機会を増やすため、見学旅行や修学旅行における芸術文化鑑賞などの実施に引き続き支援を行います。また、ニセコ高校の修学旅行において、海外の先進的なリゾートでの体験学習など、特色ある教育を支援します。

学校給食では、食材が値上がり傾向ですが、公費負担による給食費の値上げ抑制を引き

続き行っています。

## (2) 文化とスポーツの振興

### 誰

もが気軽に文化活動やスポーツに親しむことができるよう、それぞれの振興に力を注いでいきます。

文化振興では、音楽鑑賞などの芸術に触れる機会づくりや文化活動を支援し、読書環境の支援については、学習交流センター「あそぶつく」を中心とした蔵書整備や貸出し、学校との連携に係る支援をしていきます。スポーツ振興では、スポーツ大会やスポーツ教室などにより、各種の競技力向上の取り組みをこれまで同様支援します。



施設整備では、平成24年度にアリーナ部分の耐震改修工事を終えた総合体育館について、ロッカー室、遊戯室、トイレを中心とした機能向上の改修工事を行います。また、スポーツ施設全般の構想が伸展開するよう教育委員会との連携を図るとともに、有島記念館については、周辺再整備計画に基づき、記念館周辺の環境整備事業に取り組んでいきます。

## (3) コミュニティ活動と国際交流の推進

### コ

ミュニティ活動の中核施設であるニセコ町民センターについて、みなさんが気軽に集える施設として、利便性の向上に取り組むとともに、コンベンション機能が発揮されるよう環境整備を進めます。

また、国際交流では、国のプログラムを活用した国際交流員（ＣＩＲ）の受入れを継続し、地域の国際化を推進します。

国際交流員はさまざまな活動を行い、みなさんと交流を深めています。



安全で安心な暮らしを支える

## 町

民のみなさんや来訪されるみなさんが、安全で安心な生活環境のもとで暮らし、過ごすことができるよう、防災対策の充実強化、生活基盤や社会基盤の総合的な整備に引き続き取り組んでいきます。

## (1) 防災対策の強化

### 二

セコ町の地域防災計画をもとに、町民の生命と財産を守る防災対策の充実強化に継続して取り組みます。

平成24年度に初めて実施した総合防災訓練を本年も実施し、いざというときに迅速かつ的確な対応が行えるよう訓練を実施するとともに、町民の防災意識の向上に努めます。また、災害発生時に必要となる防災資機材の整備にも、引き続き取り組んでいきます。

平成24年度に見直しが行われた国の原子力災害対策指針により、本町は原子力施設（発電所）から30キロメートル圏内の「緊急時防護措置を準備する区域（UPZ）」として、必要な備えを進めています。原子力防災計画の策定や見直しなどを引き続き行うとともに、北海道や近隣自治体などとも連携し、必要となる対策や環境整備に取り組んでいきます。

消防・救急体制を強化するため、羊蹄山ろく消防組合の事業として消防救急無線のデジタル化事業に継続して取り組むとともに、高規格運用が可能な救急自動車をニセコ支署へ配備します。



## (2) 情報基盤の充実

### 町民参加による地域密着型のコミュニティFM放送局「ラジオニセコ」を継続して支援していきます。

ラジオニセコには、独立した公共放送機関として、行政情報や地域情報、町内会や商店街の情報、観光イベント情報など、町民や観光客などへのさまざまな情報発信に努め、みなさんから愛される放送局づくりを要請していきます。また、町内全世帯への防災ラジオの配布を継続し、災害時緊急放送などによる防災面での運用に引き続き取り組んでいきます。



ラジオフォーラムでは町長と大社オーナー代行のトークが行われました。

高速通信については、光ファイバー通信網が町内全域に整備されていることから、町民のみなさんが高速通信を利用できる環境を引き続き維持し、活用していきます。また、国内外から訪れる観光客などがインターネット通信サービス（公衆無線LAN）を気軽に利用できる環境を整えるため、国への事業推進の提案を行いながら、情報通信基盤の高度化を図り、観光産業の活性化や移住定住、企業誘致などににつなげていきます。

### (3) 住環境の整備と定住促進

観光産業の活性化や移住者の増加などにより、

#### 観

本町においては慢性的な住宅不足が続いていることから、民間による賃貸集合住宅の建設促進を図るため、条例に基づく振興策に取り組むなど、民間事業者と連携した住宅対策を進めていきます。

町営住宅については、「ストック総合活用計画」及び「長寿命化計画」に基づき、本年度は本通B団地や中央団地の

改善工事を実施します。また、西富団地について、実施設計に基づき、1棟2戸の改善工事に着手します。さらに、町営住宅における入居者のミスマッチ問題の解消を図るため、新たな高齢者用住宅などの整備についての検討を進めていきます。

### (4) 道路交通網の整備

#### 北ニセコ停車場線の歩道整備事業

北海道が進めている道道二セコ停車場線の歩道整備事業については、沿線のみなさんのご理解のもと、用地買収と建物補償が進められています。町としても、事業の円滑な推進に向け、引き続き対応していきます。また、道道岩内洞爺線では、アンヌプリスキー場入口の町道二セコ登山道路交差点からモイワスキー場入口の町道藻岩下線交差点まで、山側に歩道が整備されます。国道においては、国道5号と町道羊蹄近藤連絡線交差点付近の見通しの悪いカーブの曲線改修について、

平成24年度に測量設計が行われましたので、工事が早期に進むよう要請をしていきます。

交通量の増加などに伴い、町道の老朽化や損傷が進んでいることから、計画的な維持補修と道路橋梁施設の長寿命化に取り組んでいきます。大型車両の交通量の増加により、歩行者などの安全対策と路面強化が必要となっている町道羊蹄近藤連絡線の歩道整備工事を本年も継続して実施します。

このほか、道道二セコ停車場線から二セコ中学校へ向かう町道中学校東通の未改良部分の改良舗装事業に本年から着手するとともに、ガードレールなど道路施設の補修工事も進めます。また、冬期間の除雪対策についても、引き続き必要な対応を進めていきます。



## ご利用ください！にこっとBUS

予約センター ☎0136-43-2200

- 料金：1回200円  
(就学前児は無料、中学生以下・障がい者・要介護認定者は100円)
- 予約受付：時間 午前8時～午後6時  
利用日の1週間前から予約可能
- 運行時間：午前8時～午後7時まで  
ただし、目的地、出発地から30分前までに到着、出発





## (5) 地域交通の確保

**町** 民の日常の交通手段や観光客の移動手段の確保のため、昨年運行を開始した「にこっとバス」は、利用者が着実に増加しています。

しかし、その増加に運行手配が対応できていないなどの課題が出てきているため、車両の効率的な運行に努めるなど、地域公共交通活性化協議会を中心に適正な運行を図っていきます。また、これまでの運行実態を分析し、**増車の検討**も進めます。

蘭越町と連携のもとで運行している福井線（蘭越、ニセコ間）のバス運行については、継続して支援をしていきます。

## (6) 都市計画、上下水道

**地** 域振興の新たな拠点として、ニセコ駅前の中

央倉庫群の再活用をめざし、必要な事業を継続していきます。平成25年度は、事業用地の購入のほか、これまでの検討結果を踏まえた実施設計に取り組みます。

また、国の交付金を活用し、遊具更新を中心とした各団地内の**公園の再整備**を進めるとともに、景観を阻害している**廃屋の撤去**に向けた取り組みを進めていきます。

水道事業については、施設の適切な維持管理を目指し、平成24年度から2か年の計画で水道施設台帳の整備に着手しました。昨年度は水道管路などの現況調査を完了し、本年度は**管理システムの導入**により施設台帳を整備するとともに、新たに施設管理の民間委託化を進めます。あわせて、異常気象などの災害時においても、**安全な水道水の安定供給**を行うため、関係施設の改修や設備の強化に取り組みます。

下水道事業については、施設の適切な更新と維持管理を行うため、平成25年度から関係施設の**長寿命化計画**を2か年で策定します。

今後、この計画に基づき、国の補助事業による施設の計画的な更新を進めることとしております。

## 未来を見据えた 行財政の基盤づくり

**地** 方分権社会のもと、より有利な財源を活用し

ながら、限られた資源や財源を効果的に配分し、自治の力を高める行財政運営に引き続き努めていきます。

## (1) 総合計画の策定と 戦略的な行財政運営

**第** 5次ニセコ町総合計画に基づき、豊かな自然

環境をはじめとした地域資源を後世に引継ぐことを目標に掲げた『**環境創造都市ニセコ**』を実現すべく、戦略的にまちづくりに取り組んでいきます。

計画の実施においては、財政計画や行政改革計画などとの整合にも配慮しながら、**適切な行財政運営**を進めます。

平成24年度より準備を進めてきた町税及び上下水道料金**のコンビニエンスストアでの収納取扱い**について、本年度より開始し、納付されるみなさんの利便性の向上を図ると

ともに、収納率の向上に努めます。

このほか、更なる業務の効率化や民間委託化などを進めるとともに、多様な人材の活用、情報共有と応答の速い役場づくりに努めていきます。

## (2) 計画的な公共施設管理

公共施設全般の維持管理について、引き続き計画的な維持、補修を進めるとともに、国の交付金なども活用しながら、必要とされる公共施設の改修などに取り組んでいきます。

す。

また、防災、災害対策の拠点となる役場庁舎について、平成24年度に策定した**役場庁舎再整備基本構想**をもとに、本年度は**基本設計**を進め、具体的な再整備の内容やスケジュール、財源などを整理していきます。

## (3) 今後の町のあり方

**ま** ちづくり基本条例」について、「育てる条例」としての見直し規定に基づき、3度目となる**見直し作業**を進めていきます。

広域行政の推進においては、後志広域連合にて、税の滞納整理、国民健康保険、介護保険に関する事務が行われており、関係町村との連携協力のもと、広域事務処理の円滑実施と効率化に努めていきます。

このほか、医療や消防、廃棄物処理など、広域的な連携による行政に引き続き取り組んでいきます。



45年が経過した役場庁舎。検討委員会を設置し、ワークショップなどを開催し、みなさんから広く意見を伺っています。

## 教育行政執行方針



議会で行政執行方針を述べる菊地教育長

### 教

育委員会では、地域の特性を生かしたまちづくりを進め、町の教育目標の具現化と子どもたち一人ひとりに「生きる力」をしっかりと身につけさせること、学びの環境を整備するなど、関係機関や団体と連携を図りながら、教育行政の役割を果たすよう努めていきます。

そのために、教育施策の総合的かつ計画的な推進を図る「**こせこ町教育振興基本計画**」の策定を進めてきました。

計画の理念は、「平和で民主的な社会を築き、発展させる力を身につける教育の実現」、「学びと出会いを広げ、豊かな人生を拓く生涯学習のまちな実現」であります。この2つ

の理念の下、3つの基本方向と9つの目標を目指し、諸施策に取り組むこととしています。

平成25年度から、この教育振興基本計画に従い、その施策の着実な推進に努めます。また、その推進に対して町民への説明責任を果たすため、常に点検・評価に取り組み、学識経験者の知見を活用した外部評価を実施し、事務事業の改善に努めていきます。

### 学校教育の充実

### 学

校は、子どもたちが将来、自立して社会で生きていくための基礎を培う役割を担っています。多様化した教育課題を乗り越え、信頼される学校づくりを進めるためには、学校がどのような教育を行い、どんな力を子どもたちに身につけさせようとしているのか、具体的な教育の姿を外に向かって発信し、積極的に家庭や地域と連携し協力を得ながら、その成果を示していく必要があります。

教育振興基本計画の基本である『子どもの生きる力を育

む』『学校の教育力を高める』に向かい、子どもたち一人ひとりに「豊かな心」「健やかな体」「確かな学力」をバランスよく育み、**目標・実践・評価・改善のPDCAサイクルに基づいた学校運営の充実を図り、教職員の資質能力の向上**その基盤となる**教育環境の整備と充実**に努めていきます。

### (1) 就学前教育

### 幼

児期における教育は、生涯にわたる人格形成の基礎を培う重要なものであり、幼児の主体的な活動を確保しつつ、生きる力の基礎を育むことが大切です。幼児センターでは、保育的な要素と幼稚園的な要素の融合化と共通化を進め、保護者のニーズに応じた「**子どものための保育・幼児教育**」を意図的、計画的に推進してきました。

本年度は「**保育所保育指針**」「**幼稚園教育要領**」に基づく指導計画の工夫と改善を積極的に進めます。特に、基本的な生活習慣や好奇心、探究心など生涯に渡る人間形成の基盤を育み、幼児期の特性を踏ま

えた教育の充実を図ります。幼児センターの経営方針を保護者に説明し、信頼を高める工夫と、**職員の資質能力の向上**に努めます。また、小学校への円滑な接続を図る指導の工夫や交流を進めていきます。小学校教職員による活動見学や意見交流、幼児の小学校体験や児童との交流活動などを積極的に実施します。

さらに、特色ある教育活動として「**英語で遊ぼう**」を引き続き取り組み、外国人との触れ合いやコミュニケーション能力の育成を推進します。また、特別支援が必要な園児に対して保護者と連携をとりながら**個別的教育支援計画**を策定し、効果的な支援に努めます。

子育て支援センターでは、子育てに関して悩みを抱えている保護者に対して、相談やアドバイスなどを行う体制の充実を図るとともに、**子育て支援の基盤づくり**に努めます。子育て講座など学習機会の充実と、休日保育や託児など、**安心した子育て環境の整備**を行います。

また、近年出生数が増加傾向にあり、今後も大きく減少しないことが予想されることから、手狭となっている**幼児センターの今後の整備計画**について検討を始めます。

## (2) 義務教育

### 教育課程の編成と実施

## 各

学校の特色や自主性、自立性を生かしつつ、適切な教育課程の編成、実施、評価、改善に努めます。

小中学校ともに**ALT（外国語指導助手）**を配置し、小学校5、6年生の外国語活動や中学校の英語指導の充実を図り、英語力の向上と異文化理解、国際性の育成に努めます。

また、TT（チームティーチング）や少人数教育、習熟度別指導、ICTの有効活用など多様な指導方法を積極的に取り入れるなど、個に応じた指導や子どもたちの知的好奇心を刺激し「**分かった、できた**」と実感する授業を構築し、基礎基本の定着を図ります。

新たに組織する「**ニセコ町学校評価委員会**」において、

学校評価によって明らかにした課題や、全国学力学習状況調査の結果分析を行い、児童生徒一人ひとりの**課題の把握と指導改善への方策**の検討に取り組みます。その取り組みの具体を、各学校が作成する「**ニセコ教育プラン**」に盛り込み、確かな学力の向上に努めます。

学力の基盤となり、創造力や表現力、豊かな感性を育む**読書習慣の定着**を目指し、蔵書内容を充実した学校図書を活用により、各学校における一斉読書や読み聞かせの活動の促進を図ります。

豊かな心の育成について、学校の教育活動全体を通して行う道徳教育の充実や、学校、家庭や地域での体験活動を通じて、規範意識や思いやりの心を育み、一人ひとりの良さを認め自己有用感を高める教育を進め、**いじめや不登校を生まない学校風土の醸成**に努めます。

健やかな体の育成について、家庭や地域と連携しながら、戸外での遊びやスポーツを促進し、学校体育において、生

涯にわたって運動に親しむ資質や能力の育成や体力の向上、楽しく明るく生活を営む態度の育成を図ります。また、部活動においては生徒の自発性・自主性を尊重し、責任感・連帯感の醸成、互いに協力し合って友情を深めるなど好ましい人間関係の形成に資するものとして、適切な指導に努め、生徒や保護者との信頼関係の構築を図ります。

### 複式教育の推進

## 複

式教育は児童一人ひとりが主体的に学習する機会が多くなり、教師による全校的、学級集団へのきめ細かな指導のもと、特色ある教育活動が進められます。

これらの特性を児童に自ら学ぶ力を育成する機会ととらえ、地域の自然環境や人材などの教育資源を生かしながら、個性豊かで故郷を愛する児童を育てる教育の充実に努めます。

他校との交流学习を支援し、集団生活への対応や社会性を育成するなど、一人ひとりの児童に目を向けた小規模校な

らでは**の特色ある教育の継続と充実**を図ります。

### 特別支援教育の推進

## 特

別な支援や配慮が必要な児童生徒一人ひとりの教育的ニーズに応じた指導、支援に努めるため、保護者との相談を重視し、「**ニセコ町就学指導委員会**」の意見をもとに適切な就学の促進に努めます。また、関係機関との連携を図り、「**ニセコ町特別支援連絡協議会**」の活動の充実に努め、幼児期に作成する個別の教育支援計画をもとに**幼・小・中一貫した支援体制**を進めていきます。さらに、他校への通級指導などのための通学助成や特別支援教育就学援助を行うほか、ニセコ小学校に特別支援講師を配置し、通常の学級において配慮を必要とする児童の支援に努めます。

### 健康・安全教育の推進

## 子

どもの生活習慣や取り巻く環境が大きく変化する中、さまざまな困難に対し逞しく社会を生き抜いていく心身を育てるために、健康

の保持増進指導や学校の安全確保が重要であると考えます。健康に関する教育では、家庭・地域との連携や学校の保健活動の充実に努め、子どもたちの望ましい生活習慣や食育に関する指導、心身の健康保持増進を図る指導や発達段階に応じて性教育や薬物乱用防止に関する指導を進めます。

また、「**北海道歯・口腔の健康づくり8020推進条例**」における**フッ化物洗口**については、保護者への説明と理解を踏まえた上で、幼児センターにて保護者の参加希望を取り、実施していきます。

さらには多様化、複雑化する子どもたちの心の問題解決に向けて**スクールカウンセラーの派遣**を行い、児童生徒の状況のきめ細かな把握や問題の早期発見・早期対応に努めます。安全教育については、家庭や地域などと連携を図り、自らの安全は自ら守るとの視点に立ち、安全に行動できる能力・態度の育成と教職員の危機管理意識の向上に努めます。

特に、登下校時の安全確保のため、通学路の点検や整備



を進めるほか、「子ども110番の家」を確保し、防犯訓練を実施するなど地域ぐるみで**子どもの安全を守る取組**を進めていきます。

さらに、**携帯電話やパソコン**などのインターネットによるトラブルや犯罪から子どもたちを守るために、警察や学校と連携し、児童生徒や保護者を対象にした教室の開催や啓発資料の配布などを推進します。

## 教職員の資質向上

### 学

校教育の成果は、児童生徒の教育に直接携わる教職員の力量に負うことが

極めて大きいことから、学習指導や生徒指導の専門性はもとより、広い視野と豊かな人間性を身につける「**教育のプロ**」として**資質能力の向上**に努めることが重要です。そのため、教育局指導主事の教育指導により授業力や生徒指導力の向上を図り、**組織的に校内研修の充実**に努め、成果を公開するなど開かれた研修を推進していきます。

また、道内外の優れた実践

を視察し、自校の研修や授業改善に生かすため、教職員の積極的かつ計画的な**研修機会の拡充**を図ります。

後志教育研究会や教育関係機関と連携し、ニセコ町・蘭越町・真狩村の3町村の教職員で構成する研究会での学習指導の研究やニセコ町教育研究会の研究活動事業について支援の充実に努めます。

## 施設・設備の整備

### 児

童生徒が毎日安心して学習できる良好な環境の充実に図るため、学校保健安全法に基づく**学校施設の点検や整備**を行います。

ニセコ中学校校舎屋上の天窓修繕工事とニセコ高等学校体育館と校舎の防水修繕工事を行い、安心安全な学校施設環境の整備に努めます。

ニセコ小学校の家庭科室用椅子の更新、近藤小学校の屋外用スピーカーの整備、ニセコ中学校ではバックアップ用外付ハードディスクの整備、ニセコ高等学校では1年生用机・椅子の更新、男子更衣室ロッカーの更新整備、校舎A

EDの更新と寄宿舎への新設などを行います。

教職員住宅については、昨年度に新築した住宅の敷地内道路舗装工事を実施、既設の住宅は適宜修繕や改修を行い、住環境整備を進めます。

## (3) 高等学校教育

ニセコ高等学校において

は、校訓である「真心を持ち、真実を求め、真理を探究する」を基本理念に、農業と観光を融合した産業人を育成する教育内容の充実に図り、地域と密接な連携のもと、地域に信頼され、地域に貢献する学校づくりを進めます。

緑地観光科を設置して25年が経過しました。これまで多くの有能な農業後継者や観光産業人の育成を推進してきましたが、引き続き、新しい次代を担う農業人と自然環境を知る**新しい観光産業人の育成**を目指して、農業科学コースと観光リゾートコースにおいて**地域の教育力の活用や札幌国際大学との高大連携事業の推進**により一層の充実に図ります。

3年目となるマレーシアへの見学旅行では、海外の先進的なリゾートでの体験学習を行い、YTLホテルズと生徒の海外研修受入や相互交流を視野に**連携協定の締結**を行います。

農業の学習では、学校圃場や地熱ハウスを活用して野菜や花の生態を学び、健康に育て収穫する知識と技能の習得を目指します。観光の学習では、ホスピタリティを念頭に、観光ビジネスに関する知識と技術の習得を目指します。

今後、農業の6次産業化に対応した教育を推進し、時代の要請に応えるとともに、地域の二大産業である農業と観光の融合を進めながら、**地域に有為な人材育成**に努めます。

## (4) 学校給食

### 地

域の食料生産や食文化に対する理解を深めるために**地場産品を活用した給食の提供**に努め、施設や配送の衛生管理に留意し、安全で安心な給食運営に努めます。望ましい食習慣や生活習慣の定着、食の大切さに対する

心を育てるため、栄養教諭による児童生徒への食育指導を行います。

食材価格は値上がりの傾向ですが、保護者の負担軽減を考慮し、**公費負担による給食費値上げ抑制**を引き続き行います。また、献立の工夫や生産者、納入業者との連携を図り、**食材の地産地消**のより一層の拡大に努めます。

国から貸与された放射性物質検査器による**放射能の測定検査**を定期的に実施し、結果を給食だよりなどで公表します。

## 社会教育の充実

### (1) 社会教育の推進

## 第

5期社会教育中期計画に基づくとともに、教育振興基本計画のもう一つの基本方向である『学びの気運を育む』に向かい、社会教育と学校教育、町の各部局、地域が連携し、常に学び続ける生涯学習社会の実現を目指す、町民一人ひとりのさまざまな学習への取組を支援し、心豊かな人の育成に努めます。



読書活動では、昨年策定した「**子どもの読書活動推進計画**」に基づく取組を進めます。学習交流センターを読書活動の拠点として、NPO法人あそぶつくの会と連携し、子どもたちや町民が図書に興味や関心を持つよう、読書環境の充実化を進めます。

さらに、**蘭越町、真狩村と連携した読書活動を推進し**、学校・家庭・地域とも連携しながら、児童生徒の望ましい読書習慣の定着を図ります。

家庭教育では、各小中学校に家庭教育学級を設置し、子どもを健やかに育むために、親が主体的に学ぶ場としての機能を果たしていきます。

少年教育では、地域間や世代間の交流と自然や生活体験から自ら学ぶ心を養うことを目的とした、青少年交流事業を行います。小学生を対象に、**鹿児島県薩摩川内市への訪問や、滋賀県高島市の児童生徒の受け入れ交流**を通し、歴史や文化の違いを学習します。また、中高生の北海道ジュニアリーダーコースへの参加、二セコ高校生の海外短期留学

を二セコライオンスクラブの協力とともに支援をします。

放課後の安全な遊びや学びの場を確保する放課後子ども教室や、学校の活動を支援するボランティア活動など、地域全体で子どもを育てる活動に引き続き取り組みます。

青年教育では成人式を開催、成人教育では主体的に学び、生きがいある生活を創造するため、生涯学習に関する情報の提供や学習相談、学習成果の活用を図ります。

また、以前姉妹都市であった滋賀県マキノ町との交流については、高島市マキノ地区と本町で結成された**交流組織を支援**していきます。

高齢者教育では、生きがいと自立心をもって社会に参加する活動を支援します。魅力ある学習会活動を推進する「**寿大学**」を開催し、趣味や教養の幅を広げ、高齢者が学習成果を活用し、充実した社会生活を送るための支援をします。

## (2) 芸術・文化

### 芸

術や文化活動への意識を高め、心の豊かさ

生涯学習の重要性を広く町民に普及する意味から、芸術・文化活動を奨励し、文化協会への支援を行い、児童生徒への芸術鑑賞や発表機会の提供を行います。

町民センターを活用し、音楽鑑賞など**芸術にふれる機会づくり**を進めます。

文豪有島武郎を顕彰している有島記念館は、二セコ町の文化的イメージの向上にも寄与しており、今後も維持・発展に努めていきます。有島が愛した美術を核とした**美術館的機能**や本町の歴史や自然を対象とした**郷土博物館的機能**をあわせて強化するなど「記念館の魅力」をより一層高め、多くの来館者が訪れる施設となるよう努めていきます。

また、学識者や町内関係者からなる運営委員会を組織し、記念館の**利用のあり方や情報発信**について検討します。

老朽化している記念公園施設の改修を進め、周辺の自然環境と農村景観の保全に努めるとともに、**利用者の安全確保と憩える場所の提供**を行うよう整備を進めます。また、

今後の運営のあり方を追究し、現代の社会的ニーズに合わせた方向性を模索していきます。

## (3) スポーツ・レクリエーション

### 生

涯にわたって明るく豊かにスポーツライフを送ろうと、生涯スポーツへの関心が高まっています。スポーツは、健康づくり、体力の維持増強、地域や世代を超えた交流に果たす役割は大きく、日常生活や生涯スポーツの観点からますます重要になっています。

健康増進と地域・職場間交流の観点から、運動公園開幕スポーツ大会をはじめ、「ふれあい町民運動会」「全町ソフトボール大会」「全町9人制バレーボール大会」を開催します。ふれあい町民運動会や町民ラジオ体操の運営、ノルディックウォーキングを取り入れた「歩こう会」の活動などでは、スポーツ推進委員を中心にとした取組を進め、町民の健康増進に努めます。

また、小学校1年生を対象とした、水泳教室とスキー教

室、各種スポーツ競技の向上を支援する「町長杯スポーツ大会」を引き続き開催します。体育協会とスポーツ少年団の一体的運営を支援し、指導者の育成、各種スポーツ事業の開催など、スポーツ振興・支援に努めていきます。

「二セコマラソンフェスティバル」は、**町内小中学生の参加拡大の工夫**を図るなど、実行委員会への積極的な支援・協力を努めます。

**総合体育館**のトイレ、ロッカー室、遊戯室などの改修を行い、老朽化の進んだ屋根防水工事を実施し、災害避難場所としても、**安全な施設**として活用を図ります。

**ゲートボール場休憩所の設置、パークゴルフ場のバンカー改修**など、町民にとってより楽しく使いやすい体育施設になるよう整備を進めます。

また、本町の体育施設を活用した**合宿の誘致活動**を視野に入れ、先進地域の視察を行い、本町に適した種目や合宿誘致の課題について検討していきます。

# 原子力防災計画を策定中です

東日本大震災から2年が経過しました。

巨大な地震と津波によって福島第一原子力発電所は大きな被害に遭い、周辺住民は長期間にわたって避難しなくてはならない重大な事故が発生しています。

泊原子力発電所から30キロ圏に位置する二セコ町においても、「もしも」の時に対応するために、実効性の高い原子力防災計画を現在策定しています。



## なぜ、原子力防災計画をつくるのか？

二セコ町は、北海道電力泊原子力発電所から30キロ圏に位置しています。

東日本大震災による福島第一原子力発電所の事故による被害状況を見ると、もし、泊発電所の大規模事故など原子力災害が発生した場合、二セコ町でも大きな影響を受けることが予想されます。

原発事故の被害などを受けて、原子力防災に係る法律の改正、国の防災計画の修正、対策指針の策定が行われ、これまでの原子力災害対策区域が拡大され（原子力発電所からの距離が15キロから30キロ圏内に）、二セコ町も原子力災害対策重点区域の指定を受け

ることになりました。

町では、原発事故から町民の命と生活を守るために、昨年から原子力防災計画の策定を急ピッチで進めています。

## 計画はどのような構成なのか？

原子力防災計画は二セコ町地域防災計画の下に、基本計画編、資料編、避難計画編として策定することとしています。基本計画編は、目的・方針、事前対策、応急対策、中長期対策など計画の基本的な事項を定め、避難計画編は、避難・避難の具体的な基準・方法などを定める予定です。いずれも、町民の命と生活を守るために、実効性の高い計画を作る必要が求められています。

## どのように計画内容を検討しているのか？



ニセコ町原子力防災専門委員会の様子

原子力防災計画は町民の命と生活に直結するため、計画内容は、情報共有と住民参加を基本に検討を進めています。そのひとつがニセコ町原子力防災専門委員会です。この委員会はみなさんと共に調査検討を進めるため、委員の一般公募、町内の有識者（自治会長代表、建設業協会会長）で組織されています。会議の傍聴は自由で会議録の公表を行なっています。行政職員や専門家だけでなく、生活者であるみなさんと共に計画策定を実施することによって、原子

力防災計画の実効性が高められると考えています。



会議の内容は、公共施設などの掲示板に張り出しています

これまで開催された4回の委員会では、計画の被害想定、独自の原子力発電所事故時放射線などの拡散シミュレーション、町が重点的に取り組むべき平常時の事前対策や災害時の対策などの幅広い内容を、活発な議論の中で検討しました。また、みなさんからのご意見を受けるため、町のホームページや公共施設の掲示板などで意見を募集しています。「町民のための計画であること」を最念頭に計画づくりを進めています。

そのほか、町民のみなさん



飯館村菅野村長による講演会の様子

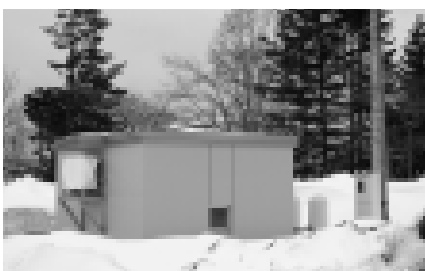
との情報共有の取り組みとして、平成24年7月に福島県飯館村長の菅野典雄さんを講師に、10月に環境総合研究所の青山貞一さんと池田こみちさんを講師に、福島原発事故の被害現状や、原発事故が環境に与える影響を学ぶ講演会を行ないました。また、11月に「泊発電所周辺の安全確認等に関する協定」についての町民講座、12月に原子力防災の勉強会、平成25年2月に南相馬市役所の職員を講師に行った、役場職員向けの研修会を公開するなどの取り組みを行なっています。

## モニタリングポスト

町では、平成23年3月からシンチレーション式サーベイメーターという持ち運びのできる放射線測定器を使い、毎日の空間放射線量を測定しています。

4月からは、より正確に放射線量を監視・観測するためのモニタリングポスト（北海道が設置・管理）という装置を使い測定を行います。

この装置は、給食センターの隣に設置され、測定結果は役場1階の談話室の表示板や、町の公式ホームページで公表されます。



## 今後はどのような予定なのか？

これまでの取り組みによって、原子力防災計画の基本計画編と資料編を策定しました。これらは、ニセコ町ホームページや役場で内容を見ることが出来ます。

避難計画編については、事故発生時に実際に避難する具体的な方法が記載されます。地区や年齢、避難経路や手段などさまざまな状況を想定した計画を、現在検討中です。計画書はとも分厚い書類になるため、みなさんには「原

子力防災のしおり(仮称)」を避難計画編の策定後に、作成して配布する予定です。

今後、これらの原子力防災計画の各編は、町の防災訓練の結果や町民のみなさんご意見、国の対策指針や北海道の計画が修正された場合は、計画内容を見直していきます。これからも情報共有と住民参加を基本に計画策定を進めていく予定です。

■問合せ／総務課総務係

☎ 0136・44・2121

担当 千葉・稲見



## 高校3年間の思い出と出会いに感謝して ニセコ高校卒業式……………3月1日

ニセコ高校の卒業式が行われ、4年生に進級した1人と、3年生28人の合計29人が立派に成長し、慣れ親しんだ高校の校舎から巣立っていきました。

式典では、お世話になった先生や両親、下級生たちが見守る厳粛な雰囲気の中、卒業生のみなさんは将来への希望や決意をそれぞれの心の中でしっかりと抱きながら、校長先生から卒業証書を受け取りました。

式典後、教室での最後のホームルームでは、高校生活を振り返って涙を流す生徒もいましたが、先生や友だちからの優しい声に励まされ、最後は笑顔で学び舎を後にしました。



笑顔で卒業証書を受け取る、小野寺美咲さん

# まちの my town hot news 話題

卒業生全員を代表して、感謝の気持ちと、将来への決意を述べた、真野慎也くん



卒業生一人ひとりと握手する、3年生担任の嶋木先生

## 活動の功績をたたえて

……………3月6日

ニセコ町の読書活動の発展に貢献されている、NPO法人あそぶっくの会(新谷典子代表)が後志教育実践表彰を受賞されました。

あそぶっくの会は、「あそぶっく」の管理運営や読書活動の企画や支援など、ニセコ町の読書活動の核となっています。

受賞おめでとうございます。



「あそぶっく」を私たちの身近な存在にした功績はとてもの大きなものです



この日は、シカ肉の試食もありました。臭みがなくておいしいと評判でした



応援大使の日本ハムファイターズの吉川光夫選手、植村祐介選手からのビデオレターが雪のスクリーンに映し出されました

## ニセコの冬を楽しもう！ シーニック焼肉ナイト開催 ……2月23日

厳冬の冬に、屋外で焼肉を食べ、ニセコの冬を楽しむ「シーニック焼肉ナイト」が綺羅乃湯駐車場で行なわれ、町民や観光客、外国人など約80名のみなさんが参加しました。

この日は、時より雪が強く降るあいにくの天気でしたが、スキューエアを着込んだみなさんは、赤々と燃える木炭コンロを囲み、肉や地場産の野菜、炊き立てのニセコ産米のご飯や手作りのけんちん汁などを味わいました。

イベントの最後には抽選会も行なわれ、会場は大いに盛り上がり、冬の夜の寒さを吹き飛ばすイベントとなりました。

## 緊張しても上手に発表できました 幼児センターリズム発表会…3月8日

幼児センターのくま組、ひつじ組、きつね組の子どもたちが、毎日の保育の中で行っているリズム運動を披露する、リズム発表会が行なわれました。

リズム運動は身体を動かすだけではなく、ピアノの音を合図に素早く動き、音の違いで異なる動きをしたり、同じ姿勢で止まるなど、集中力が必要です。また、一つひとつの動きに意味を持たせていて、「汽車」で

は手を車輪のように動かしたり、「とんぼ」では手を羽根のように広げて片足で立つなど、身体全部を使って表現をします。

いつもは楽しく笑顔で取り組んでいるリズム運動ですが、お父さんお母さんたちの前では、少し緊張気味でしたが、たくさん練習してきた成果が表れ、いつも以上に立派に発表することができました。一つひとつの発表の後には大きな拍手と子どもたちの笑顔で会場全体が包まれました。



「ここできると回って背中あわせになるはず…」ちょっと悪戦苦闘気味の林千維花ちゃん(左)と岡田呼也くん(右)



姿勢も表情も顔の向きも決まった、田中利玖くん(左)と岡市琉瑠ちゃん(右)



最後はみんなで歌を元気に歌いました



観光大使として活躍されている林家木久扇さん。観光大使として二セコ町をPRしていただいています

## 懐かしい思い出に笑顔の花が咲く 東京二セコ会の総会 ……3月2日

二セコ町出身者や、町に関わりのある人で、東京など関東圏で暮らす人たちが集まり、交流を深めながらふるさと二セコ町を応援していくことを目的に活動している「東京二セコ会」の総会が、東京都内で開催されました。

総会には会員や町の関係者など約60人が参加しました。

総会には、二セコ町観光大使の林家木久扇さんも会場に駆けつけ、参加者のみなさんに向けて楽しく元気になるお話をすると、会場の空気がやわらかく和やかなムードに変わりました。

参加者のみなさんは思い出話など、ふるさとの話題に時間を忘れて語り合っていました。

## 厳しい訓練は町の安全のため 消防記念日の消防訓練 ……3月7日

町民のみなさんで構成する二セコ消防団と二セコ消防支署が、さくら団地で消防訓練を行いました。

この日は、みぞれが降り風も強く吹く悪天候でしたが、訓練に参加したみなさんは降りかかる冷たい水しぶきを気にも留めずに、真剣な表情で消火訓練を行ないました。



訓練をする消防団員のみなさん。消防団は町を守る大きな力です

## もしもの時に対応する 災害時炊き出し訓練 ……3月7日

二セコ町赤十字奉仕団(清水綾子委員長)のみなさんが、災害時に食事を提供するための炊き出し訓練を行いました。

今回は、熱に強いポリエチレンの袋に米と水を入れてご飯を炊き上げる「災害救援用炊飯袋」を使用して、ご飯と炊き込みご飯を作りました。

作り方はとても簡単で、袋の中に米と水を入れて輪ゴムで口を閉め、沸騰したお湯の中に入れて30分ほど茹でると出来上がります。

団員のみなさんは、少ない水と調理器具で、簡単に素早く、そして大量に食事を作ることができるように、今後、いろいろな機会を利用して訓練を行っていく予定です。



炊飯袋を持つ清水委員長。袋に水と米を入れてお湯で炊き上げます



炊飯袋は密閉されているので、川の水など鍋の中の水が汚れていても作ることができます



町民みなさんの  
参加ページです  
お便りをお待ちしています

企画環境課広報広聴係まで  
☎44-2121 FAX 44-3500  
e-mail ▶ koho@town.niseko.lg.jp

## our voice

### 私の意見

みなさんから寄せられる「意見や、お便り」を紹介します。

今月は、町民のみなさんと町が  
気軽にコミュニケーションするために  
用意している事業の一部を紹介します

## 気軽に参加ください、町の広報広聴事業

### ○まちづくり懇談会

町の現状をお伝えしながら、みなさんからの意見や要望をうかがいます。各地区の懇談会は11月ころの予定となっていますが、総会やサークル活動など、みなさんの都合の良いときにも開催できます。いただいたみなさんの要望や意見は、まちづくりや予算づくりに生かします。

### ○まちづくりトーク

気軽に町民のみなさんとお話をするための制度です。5人くらいの人が集まれば、指定した場所に町長がおじゃまします。場所がないときは、町で用意することできます。課長や担当者から専門的な話を聞きたいときも利用できます。

### ○まちづくり町民講座

役場の担当課長などが講師となって、担当する仕事の現状や課題をお知らせし、

### ○こんにちは（おばんです）町長室

町長と懇談したい、特に用事はないが町長室に入ってみたい、など理由は問いません。お一人でもグループでも、町長が対応します。

今月の開催は、15日(月)午後1時から3時までです。懇談を希望するときは、お待ち合わせすることがありますので、事前にご連絡をされると便利です。

### ■問合せ／企画環境課広報広聴係

☎ 0136・44・2121

担当 馬淵・本間

## 卒業式を終えて

農業クラブ副会長 3年

佐々木由佳

持ちを伝え、卒業生・2年生共に別れを惜しんでいました。

今回はこれらの準備作業に1年生があまり参加していなかったの  
で来年度からは1・2年生が参加、協力できる行事運営を目指していきます。



3月1日(金)に北海道ニセコ高等学校第61回卒業証書授与式が行われました。3年生28名と4年生1名の計29名がニセコ高校を卒業しました。全校生徒で校内の装飾を行い、今年から卒業生へのプレゼントとしてシクラメンを準備しました。ラッピングを2年生農業コースが、贈る言葉を書いた用紙を2年生観光コースが作り、その2つを合わせました。卒業生のために放課後まで残り準備をしている生徒もいました。卒業式当日、2年生が卒業生にシクラメンを玄関で一人一鉢ずつ渡し、感謝の気

### ニセコ短歌会

雪もてる朝明け遅く遠山の狭間に白く光りさし来ぬ  
星を見に外へ出ようと誘われたあの夜、初めて流星を見た

岩田 稔雄  
山崎 英文

### ニセコ俳句会

今年また賀状届きて安堵かな  
打たせ湯の春陽うれしき一日かな  
隙間なく窓覆いたる霜の華

越野 芳枝  
重森 保子  
亀田 禮子



このコーナーでは  
毎月子育てに関する  
さまざまな活動や情報を紹介します

# にこにこ 広場



「授業はむずかしそうだなあ」

## 子育てTopics

### 小学校交流会

幼児  
センター  
2月20日

毎年、4月から1年生になる年長組が1日入学とは別に小学校見学に行っています。今年も「小学生はどんな勉強をしているか」や「チャイルドが勉強の合図であること」など、幼児センターとの違いを確かめてきました。

真剣に授業を受けている1年生の姿に少し緊張気味の子どもたちは「難しい話をきくと聞いていてすごかった」など感想を話してくれました。小学校生活に少し不安もあるようですが「小学校へ早く行きたい」と期待や楽しみのほうが強いようです。

### スクラップ ブック

子育て  
講座  
3月1日



個性ある素敵な作品ができました

「なかなか子どもの写真の整理ができない」「アルバムを作りたい」などのさまざまな声に答え、今回「フォート商会」の斉藤博之さんを講師に迎え、アルバム作り講習会を開催しました。

マスキングテープやシール、ステッカーなどで飾り、感想を手書き文字で書き添えて、個性あふれるアルバムを作りました。

参加者からは「とても楽しくて、かわいいアルバムができました。子どもに見せるのが楽しみ」と好評でした。

## お知らせ

### 「おひさま」で楽しく遊びませんか？

子育て支援センター「おひさま」は、幼い子どもを持つ親同士が気軽に話をしたり、親子で楽しく遊んだりする場所です。「おひさま」には子どもが楽しめる遊具をたくさん用意しています。親子で、そしてお友達と仲良く自由に遊んで下さい。

「おひさま」には担当の職員がいますので、子育てやお子さんの発育など、子育てに関する悩みや疑問などに

ついて、何でも気軽にご相談下さい。

また、一時預かり保育や休日保育も行っていますので、急な用事などで保育が必要な人はぜひご利用ください。

#### ☆開放日と時間

月～金曜日（祝祭日、年末年始を除く）  
午前9時～正午、午後3時～午後5時

#### ☆申込み方法

「おひさま」を利用するときは登録が必要です。利用を希望する人は幼児センターへお申込み下さい。（毎年登録が必要です）

#### ●このページに関する問合せ

ニセコ町幼児センター「きらっと」▶担当：青木・酒井  
☎（代表）0136-44-2700 FAX 0136-44-2725  
e-mail▶youji@town.niseko.lg.jp

#### ●幼児センターホームページ

<http://www.town.niseko.lg.jp/youji/>

# あそぶっく

だより No.121

●開館時間／午前10時～午後6時

●休館日／月曜日 第4金曜日

祝日 年末年始

☎0136-43-2155 FAX 0136-43-2156

<http://www13.ocn.ne.jp/~asobook/>

## 「ニセコ小学校読み聞かせ」

国際交流員、<sup>かいつよう</sup>柯逸陽さんによる中国語での中国の絵本の読み聞かせ。80人の生徒が集まりました



「趣味の教室  
レザークラフトでペンケースを作ろう」  
ずっと長く使えるような作品にみなさん満足そうですね

## 展 示

### ●本の展示

3/23～4/25 『動物の写真集』特集  
いろいろな動物の写真集を集めてみました。さまざまな表情をみせる動物を見ていると、新しい発見がありそうですよ。

### ●趣味の展示

4/2～4/14 写真 (佐藤富夫さん)  
4/16～4/30 古布で作るバック (小山長美さん)

## おすすめ本紹介

### 『大人にウケる子どもの質問』

坪内忠太 (新講社)

みなさんは子どもから、「なぜ、雲は白いの？」や「なぜ、カニは泡を吹くの？」などと質問されて、答えに困ったことはありませんか。この本は、気象や動植物の生態に関することなどを子どもにもわかりやすい言葉で解説しています。素朴な疑問とかわいらしい挿絵が相まった、親子で楽しめる一冊です。



## お知らせ

### ●アイヌ刺繍は美しい！習ってみませんか！

アイヌ模様の刺繍を2日間かけて行います。草木染めの糸をチェーンステッチで刺繍します。模様の角にあたる場所に、角（つの）のようなステッチを入れ、それをさらに巻くように刺す「キラウ」という手法を使います。これは、魔除けを意味します。

日時／4月5日(金)・6日(土)の2日間

午前10時～12時・午後1時～午後4時

午前10時～12時・午後1時～午後3時30分

場所／あそぶっくコミュニティールーム

対象／成人

講師／川上祐子さん、佐々木洋子さん

費用／無料

持ち物／裁縫道具（糸切りはさみ、縫い針、まち針、チャコペンシル）

### ●あそぶっく10周年記念ロゴマーク大募集

あそぶっくは、地域のみなさんのご理解やご支援に支えられ、4月3日に10周年を迎えます。

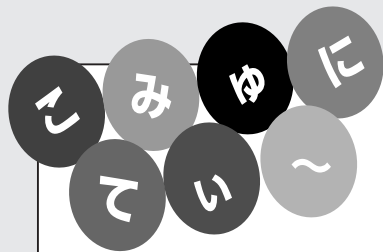
そこで、あそぶっくのさらなる発展を願って、記念ロゴマークを公募することにしました。

募集の詳細はポスターをご覧ください。またはあそぶっく事務局までお問い合わせ下さい。みなさんからのご応募を心よりお待ちしております。

## 新着本紹介

| 実用書          |          | 読み物      |      | 児童書・絵本       |          |
|--------------|----------|----------|------|--------------|----------|
| 塩ヨーグルト健康レシピ  | 新生暁子     | 蜂蜜秘密     | 小路幸也 | プレッツェルのはじまり  | エリック・カール |
| ちらい見つけたうらっぽろ | 札幌市教育委員会 | ちょうちんそで  | 江國香織 | カントリー・ロード    | 阪口正博     |
| 台所から子どもたちへ   | 山本ふみこ    | あい 永遠に在り | 高田郁  | 10分で読める家族のお話 | 岡信子      |

新着本はこのほかにたくさんあります。あそぶっくでご確認ください。



**字福井**  
長嶺 薫さん♥黒須 綾乃さん  
(2月14日)

**字本通** 佐々木 功さん  
(満75歳) 3月3日

**字本通** 一戸 コウさん  
(満97歳) 3月11日

**字本通** 田中 初代さん  
(満89歳) 3月16日

こめいふくを  
おいのびます



このは  
**久保 木葉ちゃん**  
(19日) 字福井  
(登士明さん=洋枝さん)  
「祝1さい!! まんまるか  
わいい新米ちゃん☆」

住民係窓口受付分

**健康づくりに励みましょう!**  
社協では健康、体力づくりの  
一環として網目状のネット  
を使った運動の「ふまねっと  
教室」や、「歩こう会」を行っ  
ています。また、月一回仲間  
づくりなどを目的に開催して  
いる「きらサロン」活動の中  
でも、健康づくり活動を行っ  
ています。

みなさんこんにちは。社会  
福祉協議会の四宮です。  
4月はスタートの月ですね。  
みなさんはこの春から何か新  
しいことに取り組む予定はあ  
りますか? まだ考え中の人や  
仲間と一緒に楽しめる活動に  
関心のある人は、社協が行っ  
ているふたつの事業に参加し  
てみませんか。

## 社協だより

ニセコ町社会福祉協議会  
☎0136-44-2234



事務局員 四宮 貴仁

この春から、取り組ん  
でみませんか?

**健康づくりに励みましょう!**  
社協では健康、体力づくりの  
一環として網目状のネット  
を使った運動の「ふまねっと  
教室」や、「歩こう会」を行っ  
ています。また、月一回仲間  
づくりなどを目的に開催して  
いる「きらサロン」活動の中  
でも、健康づくり活動を行っ  
ています。

これらの活動は健康のため  
だけではなく、生きがいと、  
元気に暮らすきっかけを見つ  
けて、地域の人同士のつなが  
りを深めることを目的に行っ  
ています。  
さらに、介護予防や認知症  
予防、孤立・閉じこもり防止  
にもつながることもできると  
思います。この春からでも、  
社協の健康づくり活動に参加  
してみませんか。

■きらサロン  
日時/毎月一回10時から  
(4月は15日に開催)  
場所/町民センター  
※それぞれの場所や日程など  
の詳細は、行政推進員文書  
でお知らせします  
老人クラブに入会しませんか?

「第二の人生を仲間と楽し  
く過ごしたい」と思っている  
人はいませんか?  
ニセコ町には地域単位で4  
つの老人クラブ(本通・東・  
川北・南西)があり、それぞ  
れの老人クラブでは会員みん  
なで楽しめる、カラオケやゲ  
ートボールなどの趣味の活動  
を行っています。このほか、  
地域の環境美化のためのゴミ  
拾いやコミュニケーションセン  
ターの花壇づくりなどのボラン  
ティア活動、寿大学との合同運  
動会、研修旅行なども行っ  
ています。  
長い生涯を、気のあう仲間  
と一緒に充実したものとする  
ために、老人クラブに入会し  
てみませんか。  
老人クラブに興味がある人、  
会員になりたいと思う人は、  
お気軽に社会福祉協議会まで  
ご連絡下さい。



## くらしの情報

## お知らせ

綺羅乃湯入館料の減額  
認定証を送付しました

町では、70歳以上の人や  
重度の障がいを持っている  
人を対象に、「綺羅乃湯入館  
料減額認定証」を発行して  
います。

認定証を受けた人は、入  
館時に認定証を綺羅乃湯の  
受付に提示することで通常  
の入館料より安く利用する  
ことができますので、ぜひ  
ご利用ください。

## ■高齢者

・平成24年度中に認定証の  
交付を受けた人は、平成  
25年3月31日までに新し  
い認定証を郵送で送付し  
ています。もし、認定証  
が届いていない人は、ご  
連絡ください

・平成24年度中に認定証の  
交付を受けていない人は、  
印鑑を持って保健福祉課  
窓口までお越しください。

・今年度中に70歳になる人  
は、誕生月の前月に文書  
でご案内します。

## ■障がい者

・現在お持ちの認定証はそ  
のまま使用できます。

・認定証をお持ちでない人  
は、印鑑と障がい者手帳  
を持って保健福祉課窓口  
までお越しください。な  
お、身体障がい者手帳を  
お持ちの人は、2級以上  
が対象です。

■問合せ／保健福祉課福祉  
係

☎0136・44・2121

担当Ⅱ工藤・藤

## ご利用ください！

## 住宅省エネ改修工事補助

町では、家庭からの二酸  
化炭素排出量の削減と、よ  
り快適な住環境づくりを図  
るため、町民の人が居住す  
る住宅を省エネルギー改修  
する工事に対して補助金を  
支給する、「二セコ町住宅省  
エネルギー改修促進補助金  
事業」を行っています。今  
年度も随時受付を行います。  
申請は工事着工の14日前ま  
で行ってください。対象  
工事などの概要は次のとお  
りです。

## ■対象者

・町内の自らが所有する住  
宅の省エネ改修工事を行  
う人で、その住宅に住所  
を有し、居住している人  
または転入予定の人

・申請者、及び同世帯の家  
族全員が市町村税を完納  
していること

## ■対象工事

・現行の省エネ基準に対応  
するすべての窓の断熱改  
修工事や天井、壁、床な  
どの断熱改修工事で工事  
費が30万円以上（消費税  
を含む）の工事で、平成  
25年度の12月末日までに  
完了する工事

## ■補助金額

・補助対象工事費の20%  
（上限30万円）

住宅の省エネ改修工事を  
予定されている人は、対象  
となる場合がありますので、  
まずはご相談ください。

■問合せ／建設課建築係

☎0136・44・2121

担当Ⅱ黒瀬・金澤・向田

## 一緒に学びませんか

## 寿大学受講生の募集

教育委員会では、老後の  
暮らしが豊かで充実したも  
のとなるように、さまざま  
な学習や交流機会を提供す  
る寿大学の受講生を募集し  
ています。

肩肘を張らず、楽しくみ  
んなで一緒に学習をしませ  
んか。

■対象／おおむね65歳以上  
の人

■内容／月1回の講演会や  
交流会、研修旅行など

■学費／無料

■申込期限／4月12日（金）

■申込み・問合せ／町民学  
習課町民学習係

☎0136・44・2034

担当Ⅱ樋口

## 注文していないのに注文した？ ～健康食品の電話勧誘にご注意ください～

健康食品の注文をしていないのに、「ご注文いただいていた健康食品の発送準備ができましたのでご連絡しました」と電話がかかってきてどうしたらよいのか、という相談がたくさん寄せられています。

実際には注文していないのに自分の氏名や住所、連絡先を電話口で確認され、「確かにご注文をいただいていますので、今さらいらないと言われても困ります」と言われてしまうと、注文したのかもしれないと心配になったり、いろいろ言われると面倒なので多少の支払いをすることで事が荒立つのを回避したいと考え、返事をしてしまう高齢者もいるようです。

どんなにしつこくに言われても、注文していないのであれば、はっきり断わりましょう。

断わりきれずにやむを得ず商品の発送を依頼してしまったが、やはり必要ないので受領も支払いもしたくないと考える場合や、あまりに執拗に言われて困った場合には相談窓口や役場にご連絡ください。

■問合せ／ようてい地域消費生活相談窓口

☎0136-44-1600

担当＝池田

## ま ち の 事 件 簿

ニセコ町防犯協会

倶知安警察署 ☎0136-22-0110

### 盗難事件

#### 車上ねらいの発生

スキー場の駐車場で、駐車中の自動車の窓ガラスが割られ、車内からバッグなどが盗まれる事件が発生しました。

#### 玄関からの盗難

ロッジの玄関に保管していたスノーボードが盗まれる事件が発生しました。

### 交通事故

#### ハンドル操作ミスによる事故

2月9日、走行中の自動車が、ハンドル操作を誤ってスリップし、雪山に衝突する事故が発生しました。

#### 確認不足による事故

2月20日、交差点を右折する自動車が右側の安全確認不足で、進行中の自動車と衝突する事故が発生しました。

## YOSAKOIの審査員を募集しています

6月の札幌の街を舞台に開催されるYOSAKOIソーラン祭りでは、「市民参加型の祭り」を目指し、祭りの審査をする「市民審査員」を募集します。

YOSAKOIソーラン祭りの審査は、みなさんが演舞を見て感じた「感動と元気」を審査基準としていて、特別な技術や知識はまったく必要ありません。また、お住まいの場所の条件もありません。どなたで

も審査員として参加していただくことができます。

今までは観客としてお祭りをご覧になっていた人も、これまでなかなか祭りに馴染みのなかった人も、この機会に審査員としてお祭りに参加してみませんか。

みなさんのご応募をお待ちしています。くわしい応募条件はお問合せください。

### ■応募条件

- ・平成25年6月時点で中学生以上の人
- ・チーム関係者以外の人
- ・6月8日、9日の指定さ

れた時間(いずれか1日)に審査可能な人 など

■申込期限／4月26日(金)締切日必着

■申込み・問合せ／YOSAKOIソーラン祭り実行委員会

☎011-231-4351

私たちの町の歴史を知る

### 「ニセコの歴史企画展」開催

有島記念館では、ニセコ町の歴史を振り返る展示会を行います。

また、みなさんのご自宅で保管している、ニセコに

関する写真や資料、昭和40年代くらいまでの家電や生活用具、民具、農具などを、この企画展の展示物としてお貸しいただける人はぜひご連絡ください。

■期間／4月27日(土)より

■場所／有島記念館アートギャラリー

■入場料／大人500円、中学生100円、小学生以下は無料

■問合せ／有島記念館 ☎0136-44-3245

担当＝伊藤

4月から総合体育館の閉館時間に変更になります

4月1日から10月31日まで、総合体育館の閉館時間が、午後10時に変わります。

開館時間が長くなりますので、ぜひ仕事の終わった後に健康作りやリフレッシュのためにスポーツをしてみませんか。

■利用時間／午前9時から午後10時

■問合せ／町民学習課スポーツ係 ☎0136-44-2034

担当＝浦野

## 美しい景観を みなさんで守りましょう

ニセコアンヌプリ、モイ  
ワ山麓地域（字ニセコ、  
曾我、東山の一部）におい  
て、平成21年3月6日から  
準都市計画区域が指定され  
ました。

また同年7月1日からは  
準都市計画区域のルール（容  
積率や接道義務などの制限）  
に加えて、同地域において  
「特定用途制限地域（遊技場  
や工場など建物などの用途  
制限）」及び「景観地区（建  
築物の高さ、色、壁面の後  
退などの制限）」の条例など  
が施行されています。

これらのルールにより、  
それまで必要のなかった確  
認申請や認定申請が必要に  
なったり、自分の土地でも  
自由に建物が建てられなく  
なったりすることは、みな  
さんにとって不便なことか  
もしれません。

しかし、無秩序な開発に  
よってニセコらしい美しく  
壮大な景観が壊されないよ  
うに、事業者も住民も、景  
観にかかわるすべての人が、

自分たちが暮らす地域の景  
観を守る努力をし、地域の  
財産である景観を未来に向  
け守り続けていく必要があ  
ります。

この4年間は、みなさん  
とともに策定した新しいル  
ールによって、景観を守る  
ことができます。

今後ともニセコ町の景観  
を守っていくため、このル  
ールについてご理解とご協  
力をお願いします。



なお、ルールなどについ  
ての詳しい内容は、町の公  
式ホームページをご覧にな  
るか、お気軽に担当者にお  
問合せください。

### ■ホームページ／

[http://www.town.nise  
ko.lg.jp/machitsukuri/  
keikan/toshikei.html](http://www.town.niseko.lg.jp/machitsukuri/keikan/toshikei.html)

### ■問合せ／建設課都市計画係

☎0136・44・2121  
担当＝山崎・金澤・向田

## ～ニセコの未来を整備する～

ニセコ町国営農地再編整備事業レター Vol.15

### 地区推進委員会を開催しました

地区推進委員会とは、事業を円滑に推進するために、町内各地区（8地区）において受益者と関係者でさまざまな課題や計画について協議する組織です。今回は、2月20日から3月4日まで全8地区で委員会が開催され、計74名の農業者が出席されました。

委員会では平成22年度から3年間にわたり実施してきた地区調査に基づき、事業概要の説明後、平成26年度からの事業実施に向けて国営事業に対する合意形成を図るため、仮同意書の手続きを行っています。また、任期満了による役員の選出は、来年度も地区調査が続き事業着手に向けた活動が活発化することを踏まえて、全地区で再任されることとなりました。

今後は中央省庁への要請活動なども実施し、早期事業実施の実現に向けてより一層強力に運動を推進していくことが確認されました。

■問合せ／国営農地再編整備事業促進期成会事務局  
（国営農地再編整備推進室内）

☎0136-44-2121 担当＝中村・齊藤



ニセコ地区推進委員会の様子

## 大沼弁護士の

### 暮らしのお悩み 法律相談所

#### 時効後の貸金請求にご用心！

何十年も前に貸金業者へ最後の返済をしてから今までずっと返済せず、連絡もしていなかったのに、突然、貸金業者から請求書が届きどうすればよいのかという相談が最近増えています。

貸金業者からの借入れは、最終取引日（最後に借りたり返した日）から5年を経過すると時効となり、返済する必要がなくなりますが、単に最終取引日から5年を経過するだけではダメで、「消滅時効を使います」ということを貸金業者に連絡しなければなりません（これを法律上「援用」といいます）。

それでは、なぜ貸金業者は最終取引日から5年を経過した後も請求書を送ってくるのでしょうか？それは、借主が消滅時効を援用する前に、借入れしたことを認めさせたり、分割払いの約束ができれば、借主は消滅時効を援用することができなくなってしまうからです。最終取引日から5年を経過しているにもかかわらず、借主に借入れしたことを認めさせたりする貸金業者もいます。

最後に借りたり、返した日から5年以上経過しているのに、貸金業者から請求書が送られてきた場合は、貸金業者には絶対に連絡をせずに、まずはご相談に来ていただきたいと思います。

大沼弁護士の事務所／倶知安ひまわり基金法律事務所  
倶知安町南1条東2丁目4-7ベルウッドビル3階  
☎0136-21-6228 FAX0136-21-6229

## クリーンステーション

### 資源ごみの出し方について No.5

今回は、「発泡スチロール製白色トレイ・魚箱」の出し方についてお知らせします。「汚れているもの」はリサイクルすることができません。次のことを守ってください。

- ◎中身を出し切り、軽く洗い、水滴がない状態まで乾かす
- ◎紙ラベルやテープは、できるだけ取り外す
- ◎白色トレイは、中身の見える袋に入れる
- ◎トレイも魚箱も「白色」のもの以外の「その他の色」の発泡スチロールは、「その他プラスチック」です

■問合せ／町民生活課生活環境係

☎0136-44-2121 担当＝花輪

### まちづくりサポート事業

まちづくりに活用ください

町では、町民のみなさんによる、主体的なまちづくり活動を支援しています。

講演会や討論会、地域を

元気にするイベントなど公共性のある事業や、自治会などの範囲で行う地域の美化活動、植栽などの地域活動にご活用ください。

補助対象経費など、詳しいことはお問合せください。

※平成24年度は、マルシェや映画上映、講演会を行った「食と農でまちづく

り事業」へ支援を行いました。

■対象者／町内在住のみなさんで組織し、継続して活動している団体

■補助金額／補助対象経費の3分の2以内で20万円まで

■補助対象期間／1年間

■応募期限／5月8日(水)

※下半期にも募集を行う予定です

■応募方法／指定様式の申請書を提出

■問合せ／企画環境課経営企画係

☎0136・44・2121

担当＝佐々木・福井

### 留学生と交流しませんか ホストファミリーの募集

財団法人北海道国際交流センターでは、国際理解を

深めてもらうため、日本各地の大学や研究所で学んで

いる在日留学生を招き、ホームステイをする交流事業

を行っています。

ニセコ町国際交流推進協議会では、この交流事業の

受入を実施し、ボランティアとして留学生を受入れる

家庭を募集しています。

受入期間中は、町内の学校で交流するほかは、主に

受入家庭での交流が中心となります。

詳しいことは、お問合せください。

■受入期間／8月23日(金)～8月31日(土)

■申込期限／5月17日(金)

■問合せ／ニセコ町国際交流推進協議会事務局（企画環境課経営企画係）

☎0136・44・2121

担当＝福井・佐々木

## 契約結果を公表します

- 工事や委託業務、物品購入などの契約結果をお知らせします
  - 2月12日から3月8日までに行なわれた入札や随意契約は次のとおりです
- ※落札率とは、町が予定していた金額に対し、実際に契約した金額の割合のことです  
※単価契約は除いています

### 市街地配水池落雷修理工事

予定価格：3,097,500円  
落札率：93.2%

契約金額：2,887,500円  
契約相手：新栄クリエイト(株)

### ニセコ町下水道管理センター電気機器点検整備委託業務

予定価格：1,953,000円  
落札率：96.8%

契約金額：1,890,000円  
契約相手：北海道三菱電機販売(株)



魅力を高める事業を支援

## 観光魅力アップ事業補助

町では、民間事業者のみ

なさんの活力・発案を生か

した、新しい視点での観光

地づくりを進め、魅力向上

を図るため、事業者自らが

行うイベントやキャンペーン

などに支援を行います。

■対象者／町内に活動拠点

がある観光事業者・団体

■対象事業／次のいずれに

も該当する事業

・地域資源を活用し、新た

な観光資源の創出や魅力

向上、または観光誘客促

進に繋がると認められる

新規事業

・観光産業など町の経済へ

相当な波及効果が認めら

れるソフト事業

■補助率／補助対象経費の

5分の4以内

■補助限度額／150万円

■応募方法／事業計画書を

提出（任意様式）

■応募・問合せ／商工観光

課観光戦略推進係

☎0136・44・2121

担当＝淵野

## 町職員の人事異動

■2月20日付

※（ ）内は前職

【農政課】

▽農政係長（農業支援係長）

尾崎文哉▽農業支援係長

（町民学習課有島記念館係

長）山口丈夫

【町民学習課】

▽有島記念館係長（町民学

習係長兼務）淵野伸隆

【総務課】

▽総務課付（農政係長）青

木大介

## 4月・5月・6月 運転免許証法定更新時講習日程表

| 会場名              | 月<br>区分 | 別<br>日時 | 4月     | 5月     | 6月     |
|------------------|---------|---------|--------|--------|--------|
|                  |         |         |        |        |        |
| 俱知安町<br>文化福祉センター | 優良      | 日       | 9日(火)  | 14日(火) | 11日(火) |
|                  |         | 時       | 15:15  | 15:15  | 15:15  |
|                  |         | 日       | 16日(火) | 21日(火) | 18日(火) |
|                  |         | 時       | 15:30  | 15:30  | 15:30  |
|                  |         | 日       | 23日(火) | 28日(火) | 25日(火) |
|                  |         | 時       | 11:00  | 11:00  | 11:00  |
|                  | 一般      | 日       | 9日(火)  | 14日(火) | 11日(火) |
|                  |         | 時       | 10:30  | 10:30  | 10:30  |
|                  |         | 日       | 23日(火) | 28日(火) | 25日(火) |
|                  |         | 時       | 15:15  | 15:15  | 15:15  |
|                  | 違反      | 日       | 9日(火)  | 14日(火) | 11日(火) |
|                  |         | 時       | 13:00  | 13:00  | 13:00  |
|                  |         | 日       | 16日(火) | 21日(火) | 18日(火) |
|                  |         | 時       | 10:00  | 10:00  | 10:00  |
| 蘭越町<br>山村開発センター  | 優良      | 日       | 9日(火)  | 14日(火) | 11日(火) |
|                  |         | 時       | 13:00  | 13:00  | 13:00  |
|                  |         | 日       | 16日(火) | 21日(火) | 18日(火) |
|                  |         | 時       | 10:00  | 10:00  | 10:00  |
|                  |         | 日       | 23日(火) | 28日(火) | 25日(火) |
|                  |         | 時       | 13:00  | 13:00  | 13:00  |
|                  | 初回      | 日       | 16日(火) | 21日(火) | 18日(火) |
|                  |         | 時       | 13:15  | 13:15  | 13:15  |
| 蘭越町<br>山村開発センター  | 優良      | 日       | 17日(水) | -      | -      |
|                  |         | 時       | 18:00  | -      | -      |

※講習は、更新手続を警察署で済ませてから受講することになります

※受講時間は厳守です。講習開始時間に遅れた場合は受講できません

※更新免許証郵送の手続きは、講習受講終了後になります

## 町営 空き室があります

住宅に 情報 平成25年3月22日現在

| 団地名                   | 形式               | 構造                      | 家賃                             | 戸数 | 駐車場                 |
|-----------------------|------------------|-------------------------|--------------------------------|----|---------------------|
| 望羊団地                  | 3LDK<br>(67.08㎡) | 中層耐火構造<br>3階建<br>平成4年建設 | 11,800円～<br>40,600円<br>(収入で変動) | 2戸 | 駐車スペース<br>有         |
| のぞみ団地<br>2号棟<br>(世帯用) | 3LDK<br>(73.9㎡)  | 耐火構造<br>2階建<br>平成8年建設   | 60,000円<br>(定額)                | 1戸 | 駐車場あり<br>(月額3,000円) |
| のぞみ団地<br>3号棟<br>(世帯用) | 2LDK<br>(60.21㎡) | 耐火構造<br>2階建<br>平成10年建設  | 48,000円<br>(定額)                | 1戸 | 駐車場あり<br>(月額3,000円) |

●受付期間／4月1日(月)～4月12日(金)

●入居資格・申込方法／お問い合わせください

■住宅情報に関する問合せ／建設課住宅管理係

☎0136-44-2121 担当＝大久保・亀山

こんにちは  
町長です

林家 木久扇さん

今年、東京で開催された「第3回東京ニセコ会」の総会に、ニセコ町観光大使、落語家の林家木久扇（旧名「木久蔵」）さんが来賓として出席されました。

林家さんは、人気テレビ番組「笑点」の収録の中や日ごろの寄席活動で、本町のPRをしてくださっています。

落語家は名刺を持たないため名刺交換の場では、いつも「ニセコ町観光大使」の名刺を配っているとのこと。そして、ご挨拶の中で「ニセコ町内に持っている土地の開発を多くの人に薦められた。しかし、東京生まれの私には故郷がない。故郷をニセコ町に求めたので、その土地を商売の場にはしたくない。いつか、のんびりニセコで過ごしたい」と話されていました。75歳でなお大活躍の木久扇師匠でした。

ニセコ町長 片山 健也



The calendar of a town

# まちのカレンダー

## 春の新入学(園)児の 交通安全運動

4月6日(土)～15日(月)

- 二輪車の運転は十分注意しましょう
- スピードの出し過ぎに注意しましょう
- 後部座席もシートベルトを着用しましょう

役 = 役場      幼 = 幼児センター      西 = 西富地区町民センター  
運 = 運動公園      体 = 総合体育館      有 = 有島記念館  
あ = あそぶっく      町 = 町民センター

★総合体育館の一般開放は  
毎週水曜日、土曜日と日曜日です。  
水曜日…午後7時から午後10時  
土曜日…午前9時から午後10時  
日曜日…午前9時から午後5時

●夜間・休日の救急・急病対応

俱 俱知安厚生病院  
☎0136-22-1141

●平日夜間、土・休日対応

蘭 蘭越診療所(蘭越)  
☎0136-57-5424

く と さんとさん外科胃腸科(俱知安)  
☎0136-21-6410

●急患受付  
365日24時間対応

●平日夜間受付  
午後5時～午後7時

●土曜受付  
正午～午後5時

●日曜・祝日受付  
午前9時～午後5時

11(木)

- 献血／町内：9:00～
- 二セコ町赤十字奉仕  
団総会／町：10:00～

12(金)

- 転入教職員歓迎会／  
町：18:00～

13(土)

- メグさんのからだの  
科学／あ：13:00～

もやさないごみ収集日(金曜日地区)

救急当番医 俱

14(日)

15(月)

- こんにちは町長室／  
役：13:00～15:00

16(火)

- おはなしのかい／あ  
：10:30～

17(水)

- ラジオニセコ割り込  
み放送／11:50～

18(木)

- 寿大学開講式／町：  
10:00～

19(金)

- 国保1日ドック／役  
：6:00～

20(土)

- 春の火災予防運動パ  
レード／町内：10:00  
～
- 世界に出会える文化  
イベント／あ：14:00  
～

救急当番医 俱

あそぶっく休館日

夜間当番医 蘭 く

救急当番医 俱

21(日)

22(月)

- 春の火災予防運動風  
船配布／ニセコ消防：  
10:30～

23(火)

24(水)

25(木)

- あそぶっくらぶ読み  
聞かせ／あ：14:45～

26(金)

27(土)

- ニセコの歴史企画  
展／有
- くらしの情報P22参照

救急当番医 俱

あそぶっく休館日

夜間当番医 蘭 く

もやさないごみ収集日(水曜日地区)

あそぶっく休館日

もやさないごみ収集日(金曜日地区)

救急当番医 俱 蘭

28(日)

29(月)

昭和の日

30(火)

- 行政推進員会議／町：  
13:30～
- 農業振興会議／町：  
15:40～

5/1(水)

5/2(木)

- あそぶっくらぶ／あ  
：14:45～

5/3(金)

憲法記念日

5/4(土)

みどりの日

救急当番医 俱 蘭

あそぶっく休館日

夜間当番医 蘭 く

あそぶっく休館日

救急当番医 俱

あそぶっく休館日

救急当番医 俱

5/5(日)

こどもの日

5/6(月)

振替休日

5/7(火)

5/8(水)

あそぶっく休館日

救急当番医 俱

あそぶっく休館日

救急当番医 俱

夜間当番医 蘭 く

もやさないごみ収集日(水曜日地区)

# 今月のフォトアルバム

今月の記事でお知らせできなかった、  
みなさんの笑顔や表情を写真でおとどけます。



広報ニセコでは行事などで写真を撮影しています。  
広報誌に掲載されたものなど、写真のデータ者を無  
料でお渡しできますので、希望する人はぜひ広報広  
聴係へお問合せください。

## 今月の表紙

真剣な表情でそばを打つ、万字孝明く  
ん。おいしく、心のこもったそばが出来  
ました。

ニセコ高校フュージョンプロジェクト  
2013より

## 町内の放射線量の状況

|     |                  |
|-----|------------------|
| 測定日 | 3月15日までの<br>1か月間 |
| 最高値 | 0.053 $\mu$ Sv/h |
| 最低値 | 0.030 $\mu$ Sv/h |
| 平均値 | 0.042 $\mu$ Sv/h |

※空間放射線量率は平常レ  
ベルです

## 人の動き (2月末現在)

|    |                         |
|----|-------------------------|
| 人口 | 4,747<br>(前月比 +4)       |
| 男  | 2,372<br>(前月比 +4)       |
| 女  | 2,375<br>(前月比 $\pm 0$ ) |
| 世帯 | 2,220<br>(前月比 +3)       |

外国人  
登録者 (前月比 -3)

## 編集後記

3月に長野県で開催された「第50回全  
日本スキー技術選手権大会」で、トリノ  
オリンピックに出場したニセコ町出身の  
吉岡大輔さんが、初優勝しました。  
技術選はタイムを競う競技ではありま  
せんが、ターンの質やスピード感などス  
キーに必要なすべての技術を競い合いま  
す。また、滑走コースは私たちが楽しん  
でいるグレンデで行なわれるため、ケレ  
ンデスキーヤーの頂点を決める大会でも  
あります。  
子どもたちの時、ニセコ町のスキー場で練  
習をしていた吉岡さん、「スキーの町ニ  
セコ」の歴史に大きく輝く素晴らしい結  
果に、「町民として誇らしい気持ちです」  
と、吉岡さん、来年もがんばってください  
そして、吉岡さんに続くニセコ育ちのスキ  
ーヤーが出てこないかなあと、思いま  
す。(さ)